

教職課程における教員養成の目標 <人間総合学群 人間文化学類>

人間文化学類 日本文化専攻（中一種免（国語）高一種免（国語））

日本文化専攻は、日本語を基盤とした日本の文化の学修を通じて、日本文化に造詣が深く、礼儀と思いやりの心に支えられた人間味のある女性を養成していく。本専攻は、日本語の学修を基盤として、日本の文学や歴史という文化的遺産を手がかりに、日本人として必要な文化力を社会の中で受発信できる言語運用能力を身につけることを目標とする。

その教育課程を活かし、日本文化への深い造詣を有し、古典から近現代にいたる日本文学の専門的知識や日本語に対する十分な理解と高度な言語運用能力を身につけた教員養成を目指している。さらに、建学の精神をふまえ、正念により、自己を確立し、本学で学んだ知識や技能を活かし、最善を尽くしていく人間性豊かな教員を養成することを理念とし、「心（の在り方）」が問われる現代社会の要請に応えた教員養成を行う。

本専攻では、大学として養成したい教員像に加え、以下のような教員養成を考えている。

1. 日本文化への深い造詣を有する教員
2. 日本語の運用能力に優れている教員

人間文化学類 英語コミュニケーション専攻（中一種免（英語））（高一種免（英語））

英語コミュニケーション専攻は、実社会で使いこなせる英語力を身につけさせるとともに、行動力と共生力にすぐれた、知的でグローバルな視点を持つ女性の育成を目指す。本専攻は、英語の学修を通じて、世界の文化に幅広く接し、多様な社会で活躍できるコミュニケーション力を修得させる。具体的には、段階的科目履修制度、TOEIC、通訳案内士（通訳ガイド）等外部検定試験の利用により、学修成果を確認しつつ、使える英語力の底上げを図る。英語コミュニケーション専攻では、国際人として必要な英語力を身につけ、国際的な交流及び協力に貢献できる人材の育成を目的としている。その教育課程を活かし、国際理解の精神を持ち、高い英語能力を有し、言語習得および英語教育に関する専門的知識を備え、英語でのコミュニケーション能力を育成するための授業が展開できる力を身につけた教員養成を目指している。さらに、建学の精神をふまえ、正念により、自己を確立し、本学で学んだ知識や技能を活かし、最善を尽くしていく人間性豊かな教員を養成することを理念とし、「心（の在り方）」が問われる現代社会の要請に応えた教員養成を行う。

本専攻では、大学として養成したい教員像に加え、以下のような教員養成を考えている。

1. 国際理解の精神を有する教員
2. 英語で授業を行うことができる教員